

「 当院 DCIS の臨床像 」の研究についての情報公開

1. 研究の対象

当院で 2021 年に非浸潤性乳管癌(DCIS)と診断され手術を行った乳がんの患者さん

2. 研究目的・方法

乳癌は早期発見し治療することが重要とされています。早期癌の一つである非浸潤性乳管癌(以下 DCIS)は周りの組織にまだ成長せず、転移をしていない乳管内の乳癌の予備段階ですが、がんではない同じような症状がある乳腺症との鑑別が難しく、臨床で判断に迷う事も多くあります。正しく診断できたとしても、DCIS は早期乳癌として扱われ予後には影響しないと言われてい一方、早期発見した場合でも範囲が大きくなってから見つかる事も多く、患者さん本人の不安も強くなるために全摘手術となることも多くあります。また、範囲が大きい場合、手術後の病理診断で一部に浸潤癌が見つかる可能性も高いといわれています。そこで、当院 DCIS の総合的な所見や DCIS と判定するためのプロトコール(手順・ルール)について検討します。

当院で 2021 年に DCIS と診断され手術を行った 10 名の患者さんを対象に、電子カルテなどの診療録の情報を調査し、さまざまな要因を検討します。

研究期間は病院長承認日から 2022 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者年齢、性別、組織型、病期、発見契機、術後病期、US、MRI、転帰等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

磐田市立総合病院 乳腺外科

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 乳腺外科 乳腺外科部長 伊藤 靖